



# 消火器について

## ★火災が起これば、消火器で初期消火

初期消火にもっとも多く使用されている消火器。その初期消火成功率は7割を超えています。

万が一、火が出ってしまった場合は消火器を使用した初期消火が非常に有効です。

消火器を使用した初期消火の成功率

成功 78.6%  
失敗 21.4%

2016年東京消防管内でのデータ

## ★消火器の種類

適応火災の表示例



普通火災 (A 火災)  
・木材、紙、繊維  
などの火災



油火災 (B 火災)  
・石油、ガソリン  
などの火災



電気火災 (C 火災)  
・電気機器などの  
火災

消火器には、適応する火災の種類に応じて絵表示がされています。

消火器には、家庭用消火器と業務用消火器がありますので、ご家庭の場合は住宅用消火器を設置して下さい。  
(業務用消火器を設置して頂いてもかまいません。)

消火器には、消火薬剤の種類により、強化液消火器と粉末消火器があり、また、放射方法により蓄圧式と加圧式があります。

## ★消火器の使用方法

消火器は、**すばやく・確実に・きちんと消火**できるように使用方法をしっかりと覚えておきましょう。

1 火災の発見



通報も忘れずに。

4 レバーを力強く握る。



必ず薬剤が出なくなるまで放射する。

2 安全栓 (黄色いピン) を引き抜く。



安全栓を抜けば、火元に近づく。

3 ノズルを火元に向ける。



しっかりと火元を狙う。  
注) 炎ではなく燃えている物を狙う。

炎が天井に達すれば、消火器での消火は困難なため、直に避難を開始してください。

## ★維持管理

- 安全ピンがついているかを確認。
- 容器にサビや変形などがないかを確認。
- キャップが緩んでいないかを確認。
- ホースに詰まりやひび割れがないかを確認。
- 圧力ゲージのついているものは、圧力を指す針が規定値内 (緑色の範囲) であるかを確認。

## ★消火器の能力と使用期限

消火器には、それぞれ適正に放射できる距離と放射時間が本体に表示されています。  
また、消火器にも寿命があるため、使用期間又は使用期限も本体に表示されています。

放射距離・放射時間と使用期間又は使用期限

は必ず確認しましょう。



消火器の能力 (放射距離や放射時間など) が表示されています。

消火器の使用期間又は使用期限が表示されています。

※消火器により表示場所は異なります。

## ★消火器の廃棄・リサイクル

消火器は、一般のゴミとして廃棄することができません。

### 《廃棄・リサイクル方法》

消火器を廃棄する際は、廃棄しようとする消火器にリサイクルシールが貼ってあるか確認する。

「貼ってある場合」 → 特定窓口 (消火器販売店等) ・指定引取場所に持っていく。

「貼っていない場合」 → リサイクルシールを購入して消火器に貼り、特定窓口 (消火器販売店等) ・指定引取場所に持っていく。

2010年以降に製造された消火器の場合



新品用シール (見本)

リサイクルシールが貼られていない消火器の場合



既製品用シール (見本)

### 《近くの特定窓口 (消火器販売店等) を探すとき》

1 インターネットなどで、「消火器リサイクル推進センター」を検索する。



2 消火器リサイクル推進センターのホームページ内にある「リサイクル窓口検索」をクリックし、住所や郵便番号、エリアから検索を行う。



「リサイクル窓口検索」をクリックする。

消火器の処分方法を確認する場合は、「消火器の処分方法」をクリックする。

※スマートフォンでのホームページ表示画面 (例)

### 《廃棄・リサイクルに関するお問い合わせ先》

廃棄・リサイクルに関するお問い合わせは、(株)消火器リサイクル推進センター [(一社) 日本消火器工業会代理] までお願いします。

ホームページ: <http://www.ferpc.jp/>

電話番号: 03-5829-6773

(受付時間 9時~17時 土日祝・休日及び12時~13時除く。)